

## 3学年国語科

### 1 使用教材

教科書及び副読本など		
国語3(光村図書)	よくわかる国語の学習3(明治図書)	単元別漢字ノート3(浜島書店)
プリント(指導者作成)、フォローアップ28(吉野教育図書)		

### 2 評価の観点および方法

評 価 の 観 点		評 価 の 方 法
①国語への 関心・意 欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語の授業に積極的に参加し、授業中よく聞き、意見を言うことができる。</li> <li>・ 授業に関したことに興味・関心を持ち、自主的に学習を深めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業の観察(態度・発表など)</li> <li>・ ワーク・ノート・作品などの提出状況</li> <li>・ 自己評価表・プリント</li> </ul>
②話す・聞く 能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の考えを大切にし、聞き手にわかりやすく伝えようとする。</li> <li>・ 話し手の考えを自分の考えと比べながら聞き取ろうとする。</li> <li>・ 詩や文章を工夫して朗読しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己評価表</li> <li>・ 発表や意見の内容</li> <li>・ 聞き取りテスト</li> <li>・ 音読</li> <li>・ 暗誦</li> </ul>
③書く能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の考えが相手に伝わるような文章を書こうとする。</li> <li>・ テーマに沿って自分の考えをまとめ文章に書き表そうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題作文・感想文</li> <li>・ 定期テスト</li> <li>・ プリント・ノートの記述</li> <li>・ 自己評価表</li> </ul>
④読む能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章の構成や展開・表現に注意して読もうとする。</li> <li>・ 文章に表れているものの見方や考え方をつかみ、自分の考えをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期テスト</li> <li>・ プリント</li> </ul>
⑤言語につ いての知 識・理解・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漢字の読み書きができる。</li> <li>・ ことばのきまりがわかる。</li> <li>・ 文字を丁寧に正確に書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期テスト</li> <li>・ 漢字や文法の小テスト・プリント</li> <li>・ 書写の課題作品</li> </ul>

### 3 学習計画

各単元		主な学習内容
1 学 期	随筆「朝焼けの中で」  小説「握手」	言葉の使い方や表現の特徴を生かして朗読する。  作品の展開に即して登場人物の言葉や動作から心情をとらえる。人間や社会について自分なりの見方考え方を深める。

	<p>説明文「月の起源を探る」</p> <p>文法・助動詞</p> <p>俳句「俳句の可能性」「俳句十六句」</p> <p>詩「挨拶」</p> <p>漢字の学習</p> <p>敬語</p>	<p>仮説の説明と検証を読み取り、科学的なものの見方や研究方法を知る。</p> <p>付属語(助動詞)の意味・働きを理解する。</p> <p>俳句の特徴や約束事を知り、作品にこめられた情景や心情を読み取る。</p> <p>作品から読み取れる作者の思いを読み取る。</p> <p>作品を通して平和について考える機会を持つ。</p> <p>漢字の読み方と漢字の造語力について学習する。</p> <p>敬語の知識を深め、状況に応じた使い方ができるようにする。</p>
2 学 期	<p>助動詞</p> <p>古典・古今和歌集 仮名序</p> <p>古典「君待つと」</p> <p>古典「夏草」</p> <p>古典「学びて時にこれを習ふ」</p> <p>書写</p>	<p>付属語(助動詞)の意味・働きを理解する。</p> <p>歴史的仮名遣いに注意しながら音読し内容をとらえる。</p> <p>表現の特徴を読み取り、作者の自然や人生に対するものの見方や感じ方を読み味わう。</p> <p>時代背景を知るとともに人物の描写に目を向ける。</p> <p>書き下し文の語調に親しむ。</p> <p>文字を整えて正確に書き、文字への関心を高める。(硬筆)</p>
3 学 期	<p>書写</p> <p>小説「故郷」</p> <p>論説文「ネット時代のコペルニクス」</p> <p>語句の学習</p>	<p>筆遣いに気をつけて毛筆作品を書く。</p> <p>情景描写や人物の言動をおさえ心情を読み取る。</p> <p>表現の特徴を味わい状況と人間とのかかわりを考える。</p> <p>根拠や理由を明らかにして、構成・論理の展開を捉える。</p> <p>慣用句・ことわざ・故事成語の学習をする。</p>

#### 4 学習方法についてのアドバイス

学 習 方 法	学 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中は教科書とノートを開け、先生の話を集中して聞こう。</li> <li>・黒板に書いたことや自分で考えたことをノートに工夫してまとめよう。</li> <li>・授業では積極的に朗読、発言しよう。</li> </ul>
	家 庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で習ったところは、ノートを読み返すなどして復習しよう。</li> <li>・次の日の授業の単元を必ず朗読しよう。</li> <li>・単元別漢字を使って、漢字練習を進めよう。</li> </ul>